



QCI 3

High-Performance 3" Full-Range In-Ceiling Loudspeaker for Installation Applications

QCI 8DC

High-Performance 8" Dual Concentric In-Ceiling Loudspeaker for Installation Applications

PCI 8DC

Premium 8" Dual Concentric In-Ceiling Loudspeaker for Installation Applications

JP 安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。

4. 指示に従ってください。

5. 本機を水の近くで使用しないでください。

6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ(三芯)プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地(アース)が確保されていることを確認して下さい。

12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品とするもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蠟燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2022 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

前書き

このタンノイ高性能天井スピーカーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品範囲は、妥協のない信頼性を備えた並外れた音質を必要とする高レベルの音楽および音声強化アプリケーションに適しています。

特徴

PCI 8DC

・天井設置アプリケーション向けのプレミアム高解像度スピーカー • Tannoy ポイントソース対称分散テクノロジーを搭載した 8" デュアル同心ドライバー、Tulip Waveguide は、ポイントソース対称分散特性を強化し、卓越した高周波の明瞭さとアーティキュレーションを提供します • 高音域の BlueKevlar® コーン-エクスカーション、ハイパワーハンドリング用のラバーサラウンド • カスタマイズされたパフォーマンス設定用の 3 ウェイ可変HFスイッチ

QCI 8DC

・天井設置アプリケーション向けの高性能スピーカー • Tannoy Omnimagnet テクノロジーを採用した 8 インチデュアル同心ドライバー • 高エクスカーション直線性のためのラバーサラウンド付きポリプロピレンコーン

QCI 3

・天井内設置アプリケーション向けの高性能スピーカー • 高エクスカーションラバーサラウンドを備えた 3 インチフルレンジドライバー • 優れた音質とダイナミックなフルレンジパフォーマンスを実現するグラスファイバーコーン • 狭いスペース向けのコンパクトでフットプリントの小さい設計

共通の機能:

・目立たない設置のための非常に薄いベゼル • 用途の広い用途向けの円形および正方形のバッフルとグリルが含まれています • 低音性能と耐久性のある用途を改善するための剛性シャーシ • 簡単な設置のための統合構造 • セミマットホワイト仕上げはあらゆる環境に目立たないようにフィットします • 粉体塗装 UV 耐性穴あき防塵付きスチールメッシュグリル • カスタム塗装用の取り外し可能なグリル • 自動調心クランプ取り付けシステム • オプションの Tannoy ロゴグリルバッジが含まれています

開梱

すべての Tannoy 製品および付属品は、梱包する前に注意深く検査されます。開梱後、輸送中に損傷が発生していないことを確認するために製品を検査してください。万が一損傷が発生した場合は、すぐに販売店に通知し、輸送用カートンを保管してください。販売店から、故障したユニットを検査のために返送するように求められる場合があります。

安全上の注意

一部の地域の建設規則では、バックアップサポートのセキュリティを提供するために、スピーカーを天井に固定する 2 番目の方法を使用する必要があります。二次サポートラインは、製品の背面から天井のソースポイントに接続する必要があります。お住まいの地域の関連する建設コードを参照してください。

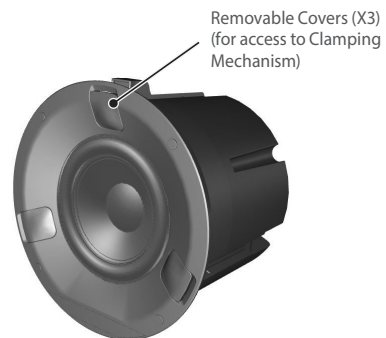
バワードрайバーを使用して製品を取り付ける場合は、適切なトルクレベル設定を使用して、締めすぎや天井材またはクランプの損傷を防ぐことが不可欠です。

推奨トルク設定: 1.5 Nm。

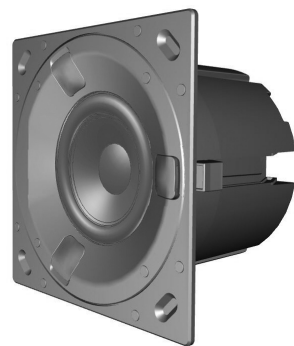
Tannoy は、これらのスピーカーの不適切な設置によって生じたいかなる損害についても責任を負いません。

製品の機能の識別

QCI3



Speaker Assembly

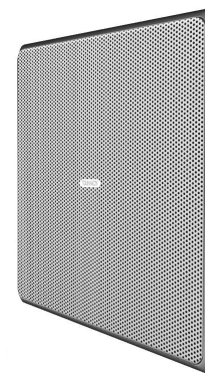


Speaker Assembly with Square Baffle

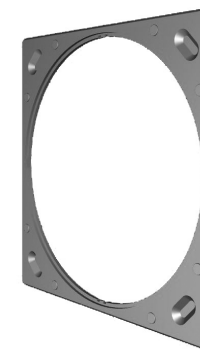
付属品



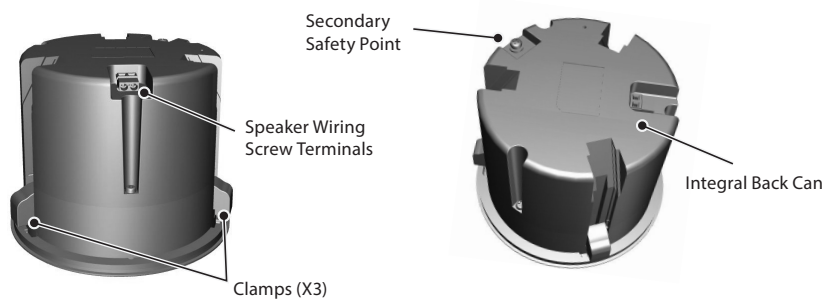
Circular Grille Assembly



Square Grille Assembly



Square Baffle for Square Grille



製品の機能の識別

QCI 8DC

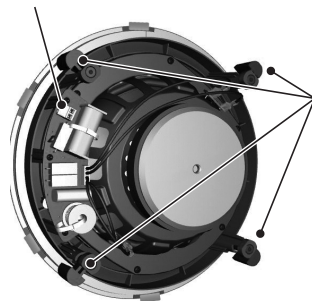
Dual Concentric Speaker



Screws (X4) for tightening Clamps

Speaker Assembly

Speaker Wiring Screw Terminals

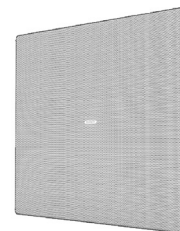


Mounting Clamps (X4)

Speaker Assembly Rear View



付属品



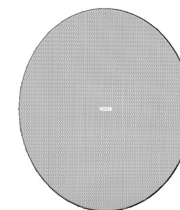
Square Grille



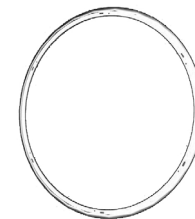
Square Baffle for Square Grille



Paint Mask for Square Baffle



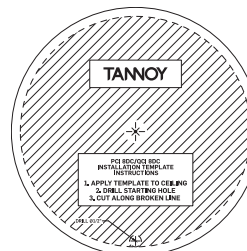
Circular Grille



Circular Baffle for Circular Grille



Paint Mask for Circular Baffle



Cutout Installation Template

製品の機能の識別

PCI 8DC

Dual Concentric Speaker

Locks (X3) for
securing Speaker
into Speaker Frame

HF switch (3-positions)

Speaker Assembly

Speaker Wiring Screw Terminals

Mounting
Clamps (X4)

Speaker Frame

Speaker and Frame Assembly

Speaker Frame Rear View

付属品

Square Grille

Square Baffle for Square Grille

Paint Mask for Square Baffle

Circular Grille

Circular Baffle for Circular Grille

Paint Mask for Circular Baffle

Cutout Installation Template

配線とセットアップ

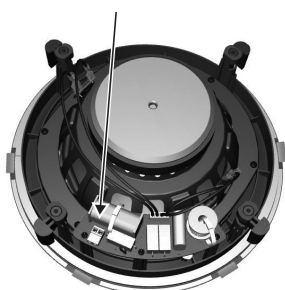
端子接続

1. **警告:** スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、アンプのスイッチがオフになっていることを確認してください。
2. アンプの電源を入れる前に、すべての接続が安全であり、極性が正しいことを再確認してください。
3. **注:** このシリーズの各スピーカーについて、スピーカーの配線を接続する前に、正しい正方形または円形のバッフルを取り付ける必要があります。(バッフルは後ろから取り付けているため、バッフルの取り付け中はスピーカーワイヤーを接続できません。)
4. 各スピーカーの背面にある 2 つのネジ留め式端子には、プラス(+)とマイナス(-)のラベルが付いています。これらはそれぞれ、オーディオパワーアンプのプラス(+)およびマイナス(-) 出力端子に接続します。
5. 1本の導体の外側の保護層を約 8mm (1/4") はがし、内側のコアをねじって、漂遊ワイヤからの短絡を防ぎます。正しい極性が維持されていることを確認しながら、コアをネジ留め式端子に挿入します。これを繰り返します。両方のスピーカーワイヤー。2本のネジを締めてしっかりと接続します。
6. QCI3 および QCI 8DC のネジ留め式端子は、各スピーカーの背面にあります。PCI 8DC のネジ留め式端子は、スピーカーフレームにあります。PCI 8DC フレームは事前に取り付けて配線することができ、スピーカーアセンブリは後の段階で追加できます。

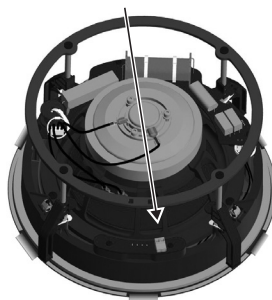
QCI3 Terminals



QCI 8DC Terminals



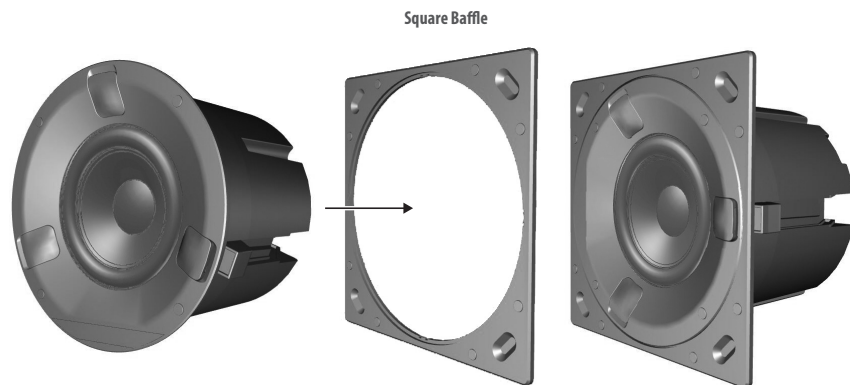
PCI 8DC Terminals



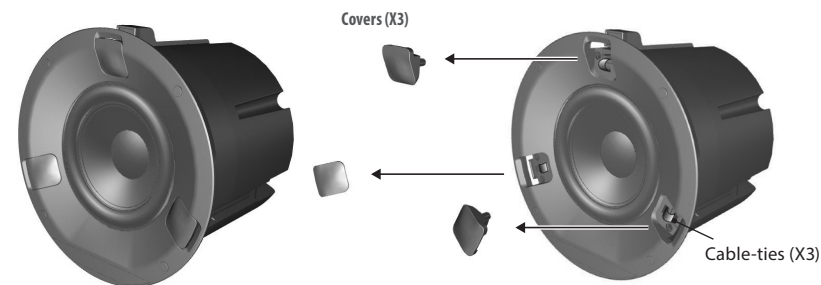
インストール

QCI3

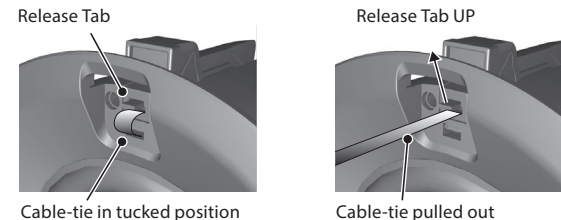
1. **警告:**スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、アンプのスイッチがオフになっていることを確認してください。
2. 以下の手順では、QCI3スピーカーを一般的なスタッド天井または乾式壁/石膏ボードを使用した壁に取り付ける方法について説明します。
3. スタッドファインダーを使用して、スピーカーに適した取り付け位置を見つけます。
警告: 選択した切り欠きの場所に、電力線、他のケーブル、または上下水道、ガス管などの配管がないことを確認してください。また、クランプ機構が干渉することなく動作できるように、最も近い壁の間柱から十分に離れていることを確認してください。
4. 乾式壁/石膏ボードに直径 117mm (4.6") の穴を注意深くマークして切り抜き、破片を取り除きます。
5. スピーカーワイヤーをアンプからこの場所まで配線し、接続に十分なたるみを残します。
6. スクエアスピーカーグリルを使用するには、スピーカーを付属のスクエアバッフルに押し込みます。円形グリルはスピーカーの真上に収まるため、円形バッフルは必要ありません。



7. クランプシステムを隠すスピーカーの前面から 3 つのカバーを引き出します。

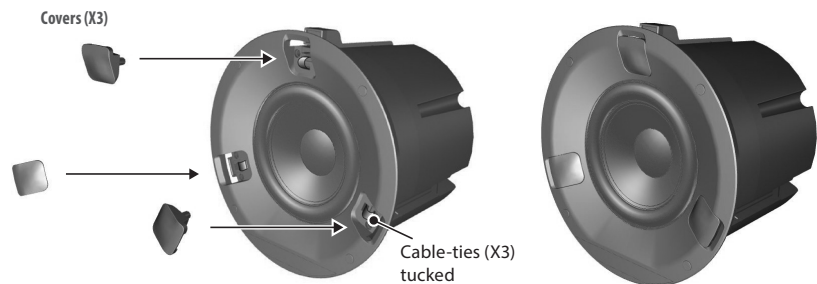


8. 各クランプは、最初に「ケーブルタイ」を押し込んだ (収納した) 位置から引き出し、タブを解放することにより、スロット内で上下に移動できます。タブを保持したまま、各クランプをスロットの奥まで後方に動かします。これにより、クランプは缶の背面にあり、切り欠き穴の直径の内側になります。

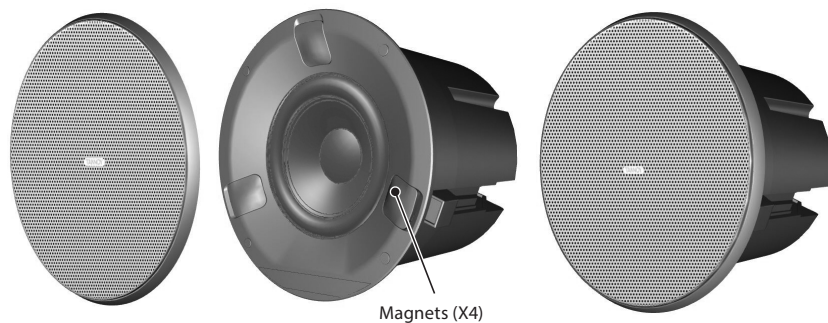


9. 前のページの情報に従って、パワーアンプからスピーカー端子にスピーカーワイヤーを接続します。極性が正しいこと、およびプラス線とマイナス線がしっかりと正しく接続されていることを確認してください。
10. スピーカー (またはスピーカーと四角いバッフルアセンブリ) を壁の切り欠き穴に押し込み、スピーカーのワイヤーが引っ掛からないようにします。
11. クランプケーブルタイを最後まで前方に引きます。これにより、クランプが前方に移動し、スピーカーが壁に固定されます。

12. **注意:** 余分なケーブルタイの長さを切り落とさないでください。そうしないと、クランプを再利用できなくなります。代わりに、余分な長さをスロットに押し込み、3つのカバーを再度取り付けます。

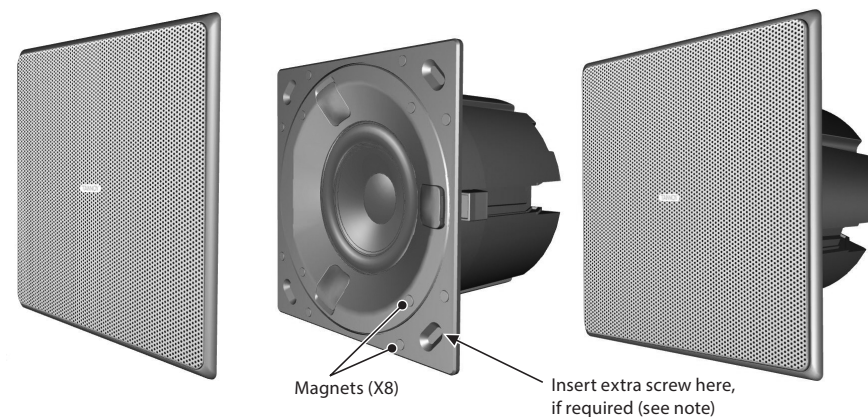


13. スピーカーをいつでも取り外すには、3つのカバーを取り外し、ケーブルタイを押し込んだ位置から引き出してから、タブを押します。これにより、スピーカーを前方に引き出して穴から外すことができます。
14. 円形グリルをスピーカーに押し付けて取り付けます。小さな磁石がそれを所定の位置に保持します。



15. または、四角いバツフルに押し付けて四角いグリルを取り付けます。スピーカーサラウンドの小さな磁石と四角いバツフルがスピーカーを所定の位置に保持します。

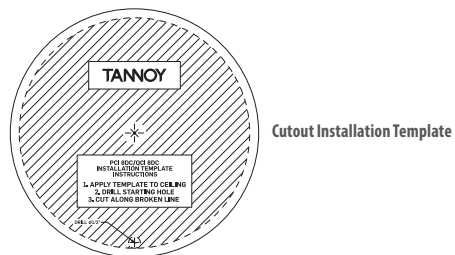
注: 取り付け後、正方形のバツフルが乾式壁に平らに押し付けられない場合は、バツフルの各コーナーの楕円形のくぼみに長さ ½ インチのネジを挿入し、バツフルが乾式壁に平らになるまで手で締めます。



インストール

QCI 8DC

- 警告: スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、アンプのスイッチがオフになっていることを確認してください。
- 以下の手順では、乾式壁/石膏ボードを使用した一般的なスタッド天井または壁へのスピーカの取り付けについて説明します。
- スタッドファインダーを使用して、スピーカの適切な取り付け位置を見つけます。
警告: 選択した切り欠きの場所に、電力線、他のケーブル、または上下水道、ガス管などの配管がないことを確認してください。また、クランプ機構が干渉することなく動作できるように、最も近い壁の間柱から十分に離れていることを確認してください。
- 付属の切り抜きテンプレートをガイドとして使用し、乾式壁/石膏ボードに円形の穴を切り取ります。穴から破片を取り除きます。天井のざわめきを防ぐために、穴の内側の局所領域に適切な接着剤を使用して、乾式壁を間柱と根太にシールします。

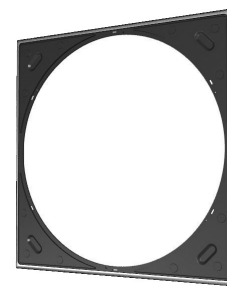


5. スピーカーワイヤーをアンプからこの場所まで配線し、接続に十分なたるみを残します。

6. 四角いスピーカークリルを使用するには、まずスピーカーの前面からアクセスできる4本のネジを外して、取り付けクランプを邪魔にならない場所に移動します。両面テープのストリップから裏紙をはがし、スピーカーを付属の四角いバッフルに押し込みます。



Clamp Screws (X4)

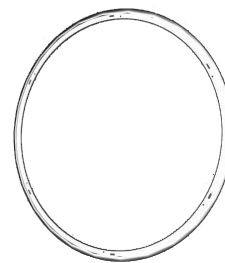


Square Baffle



Square Baffle and Speaker

7. 円形スピーカークリルを使用する場合は、代わりに付属の円形バッフルを取り付けてください。



Circular Baffle

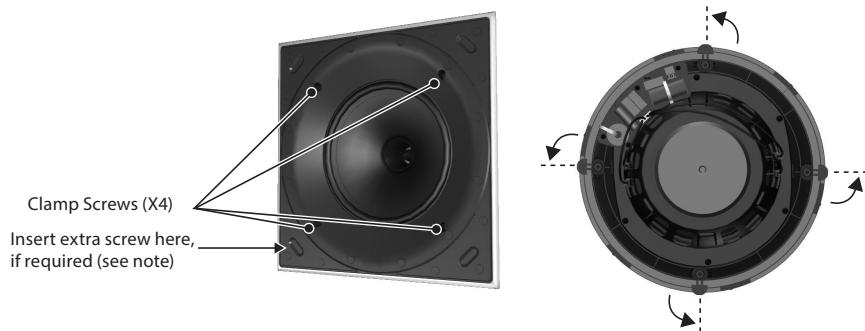


Circular Baffle and Speaker

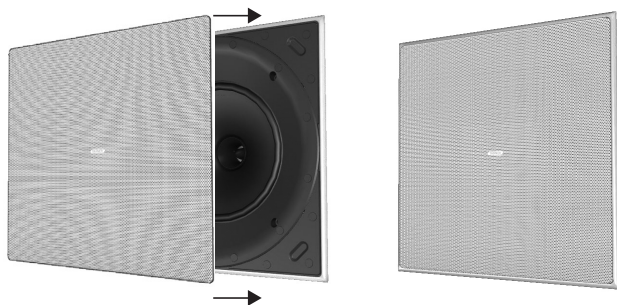
8. 前のページの情報に従って、パワーアンプからスピーカー端子にスピーカーワイヤーを接続します。極性が正しいこと、およびプラス線とマイナス線がしっかりと正しく接続されていることを確認してください。
9. クランプがすべて静止位置にあることを確認してから、スピーカー/バッフルアセンブリを壁の切り欠き穴に押し込み、スピーカーワイヤーが引っ掛かっていないことを確認します。

10. 4つのクランプすべてがスピーカーを所定の位置に保持するまで、スピーカーの前面からアクセスできる4本のネジを締めます。ネジを締めると、クランプは残りの位置から回転して乾式壁/石膏ボードに固定されます。

注: 取り付け後、正方形のバッフルが乾式壁に平らに押し付けられない場合は、バッフルの各コーナーの楕円形のくぼみに長さ ½ インチのネジを挿入し、バッフルが乾式壁に平らになるまで手で締めます。



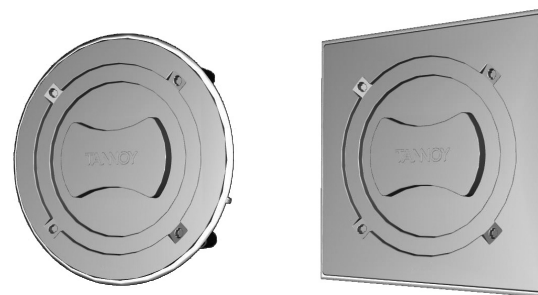
11. 四角いバッフルに押し込んで四角いグリルを取り付けます。小さな磁石がそれを所定の位置に保持します。



12. または、円形グリルを円形バッフルに押し込んで取り付けます。小さな磁石がそれを所定の位置に保持します。



13. グリルは、スピーカーバッフルに取り付ける前に、装飾に合わせて塗装することができます。
14. 塗装時にスピーカーコーンを保護するために、付属の正方形または円形のマスクを使用してください。

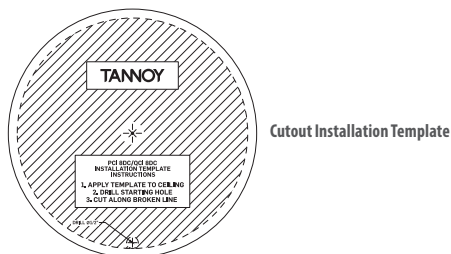


Painting Masks in Place

インストール

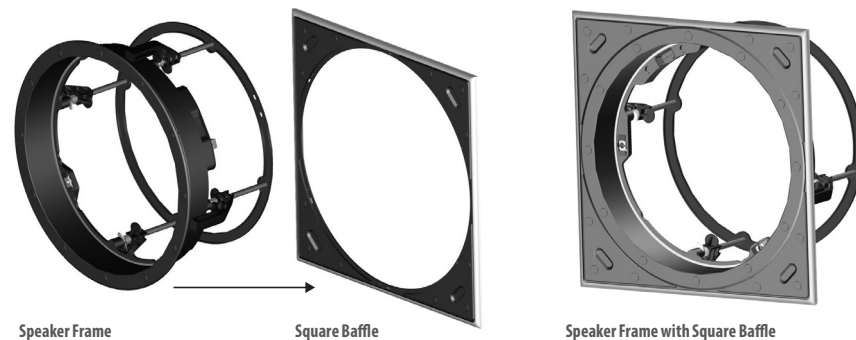
PCI 8DC

1. **警告:** スピーカーへの潜在的な損傷を避けるために、ケーブルを接続または切断する前に、アンプのスイッチがオフになっていることを確認してください。
2. 以下の手順では、乾式壁/石膏ボードを使用した一般的なスタッド天井へのスピーカーの取り付けについて説明します。PCI 8DC スピーカーフレームを取り付けて配線すると、後でスピーカーアセンブリを追加できます。
3. スタッドファインダーを使用して、スピーカーに適した取り付け位置を見つけます。**警告:** 選択した切り欠きの場所に、電力線、他のケーブル、または上下水道、ガス管などの配管がないことを確認してください。また、クランプ機構が干渉することなく動作できるように、最も近い壁の間柱から十分に離れていることを確認してください。
4. 付属の切り抜きテンプレートをガイドとして使用し、乾式壁/石膏ボードに円形の穴を切り取ります。穴から破片を取り除きます。天井のざわめきを防ぐために、穴の内側の局所領域に適切な接着剤を使用して、乾式壁を間柱と根太にシールします。

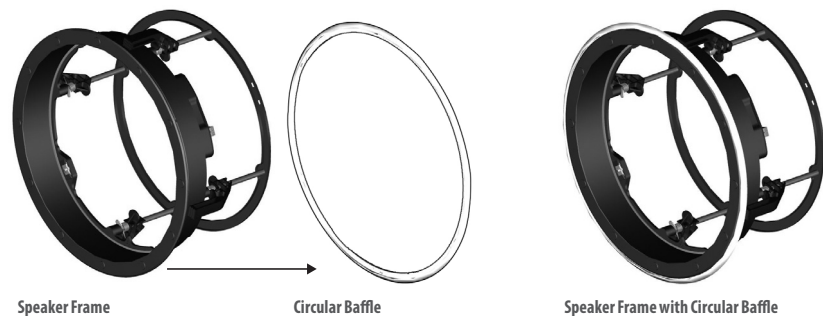


5. スピーカーワイヤーをアンプからこの場所まで配線し、接続に十分なたるみを残します。

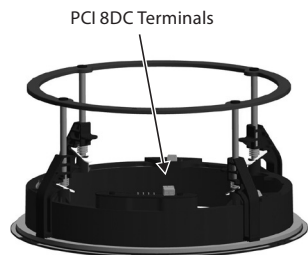
6. スクエアスピーカーグリルを使用するには、最初に、以下の手順9で説明するように、取り付けクランプを邪魔にならない場所に移動します。両面テープの裏紙をはがし、スピーカーフレームを付属の四角いバッフルに押し込みます。



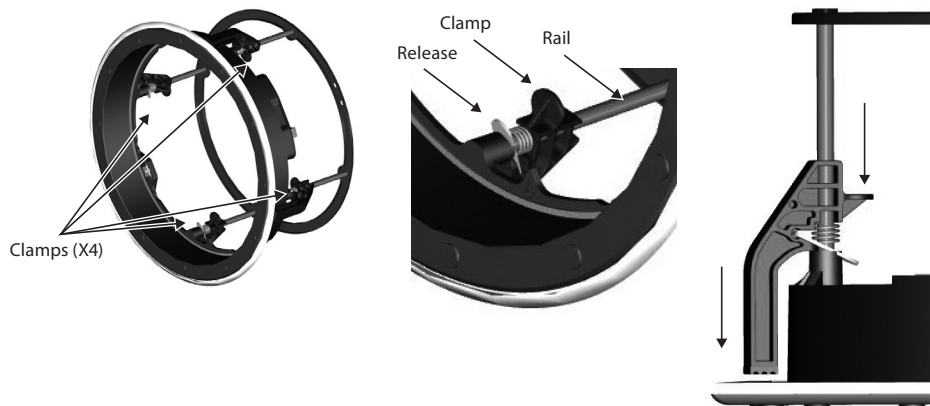
7. 円形スピーカーグリルを使用するには、代わりにスピーカーフレームを付属の円形バッフルに押し込みます。



8. 前のページの情報に従って、パワーアンプからスピーカーフレームのスピーカー端子にスピーカーワイヤーを接続します。極性が正しいこと、およびプラス線とマイナス線がしっかりと正しく接続されていることを確認してください。スピーカーの配線をフレームのリアリングにタイラップで固定して、動かないようにします。



9. スピーカーフレームを切り欠き穴に慎重に押し込み、スピーカーワイヤーが挟まれないようにします。フレームの内側に手を伸ばし、クランプを外側に回転させ、クランプをレール上で前方に引いて、スピーカーフレームを乾式壁 / 石膏ボードに固定します。スピーカーフレームを穴から取り外すには、リリーススタブを押して、クランプを押し戻します。

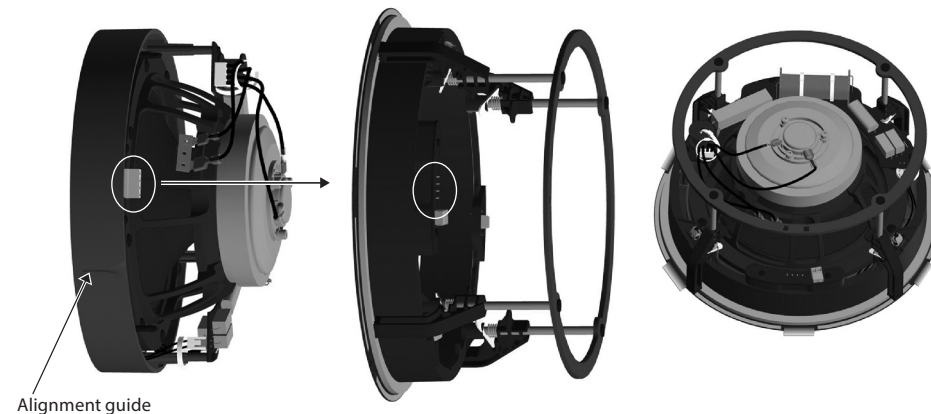


10. 塗装時にスピーカーコーンを保護するために、付属の正方形または円形のマスクを使用してください。



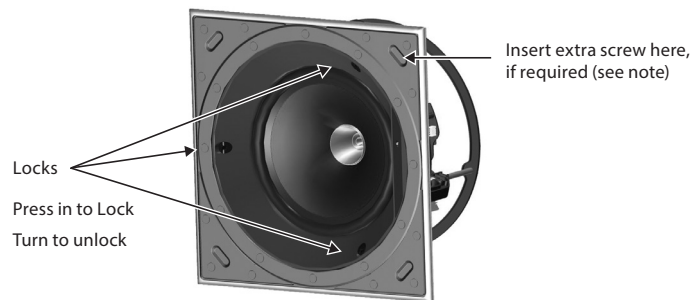
Painting Masks in Place

11. グリルは個別に塗装できます。
12. スピーカーを取り付けられたスピーカーフレームに取り付けるには、スピーカーのコネクタをスピーカーフレームの対応するコネクタに合わせます。

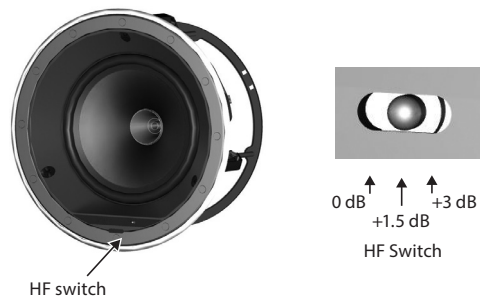


13. スピーカーをフレーム内の所定の位置にロックするには、スピーカーの前面にある 3つのロックボタンを押し下げます。

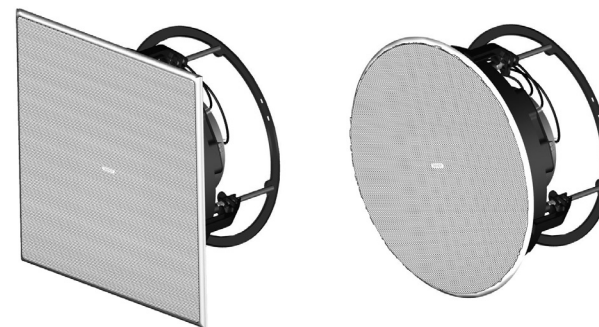
注: 取り付け後、正方形のバッフルが乾式壁に平らに押し付けられない場合は、バッフルの各コーナーの楕円形のくぼみに 1/2" ネジを挿入し、バッフルが乾式壁に平らになるまで手で締めます。



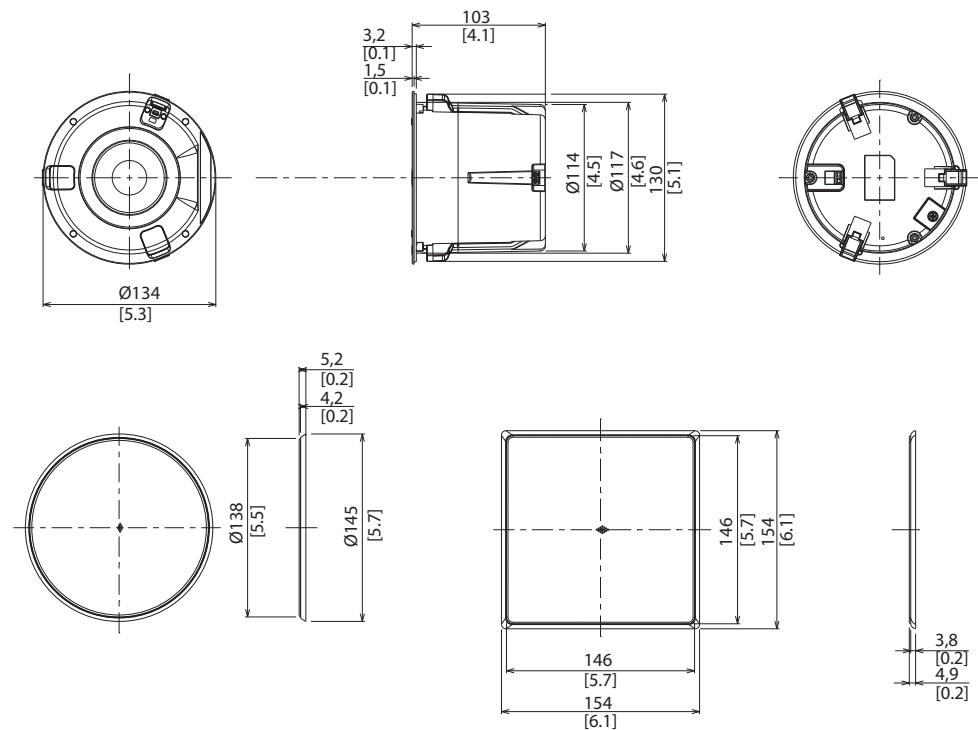
14. スピーカーフレームからスピーカーのロックを解除するには、最初にスピーカーの重量を支え、ドライバーで各ロックを半回転未満回転させます。
15. HF スイッチには3つの位置があり、0dB はフラットです。部屋の位置や音響条件に合わせて、必要に応じて調整してください。



16. 四角いバッフルに押し込んで四角いグリルを取り付けます。小さな磁石がそれを所定の位置に保持します。または、円形グリルを円形バッフルに押し込んで取り付けます。

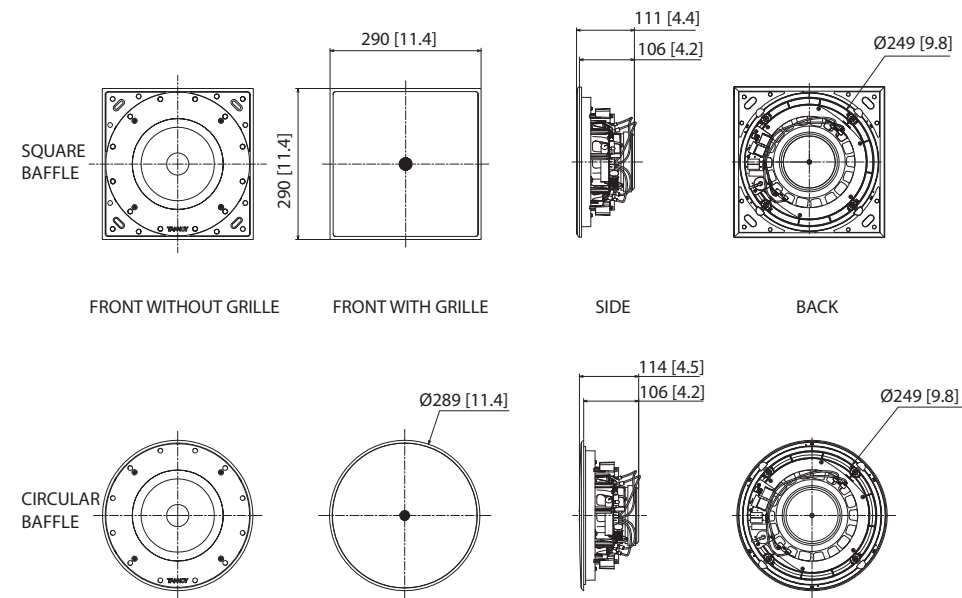


QCI 3 寸法



Dimensions are mm [inch]

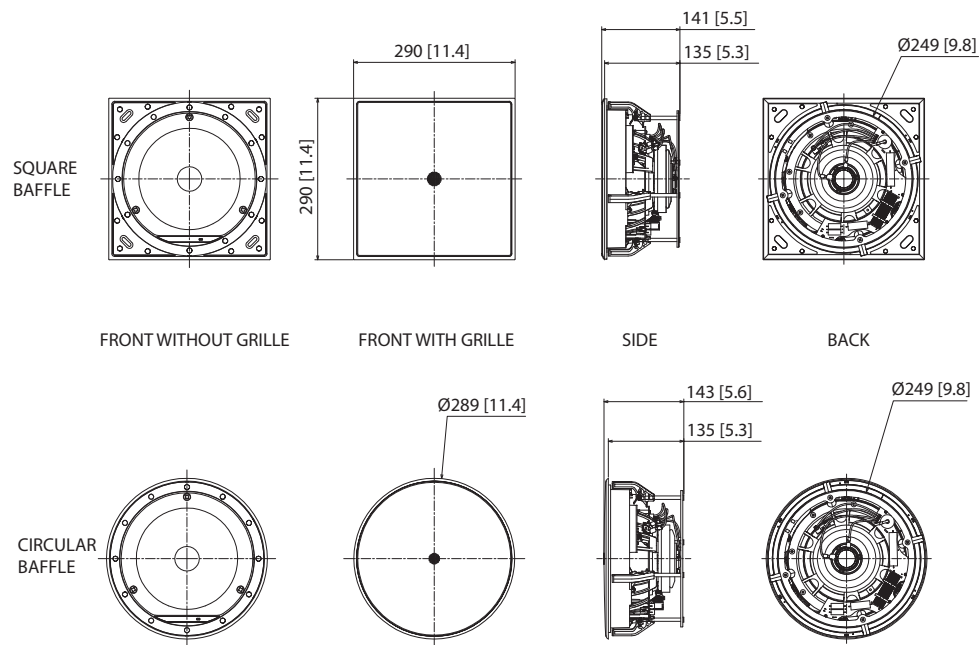
QCI 8DC 寸法



Dimensions are mm [inch]

PCI 8DC 寸法

JP



Dimensions are mm [inch]

JP

技術仕様

	QCI 3	QCI 8DC	PCI 8DC
パフォーマンス			
周波数応答 (±3 dB)	110 Hz ～ 20 kHz	35 Hz ～ 20 kHz	50 Hz ～ 20 kHz
周波数応答 (-10 dB)	80 Hz ～ 20 kHz	25 Hz ～ 20 kHz	30 Hz ～ 20 kHz
感度 (1 W @ 1m)	84 dB	87 dB	
指向性係数 (Q)	6.4 平均 1 kHz ～ 10 kHz	6.8 平均 1 kHz ～ 10 kHz	6.6 平均 1 kHz ～ 10 kHz
指向性指数 (DI)	8 平均 1 kHz ～ 10 kHz	8.3 平均 1 kHz ～ 10 kHz	8.2 平均 1 kHz ～ 10 kHz
パワーハンドリング (IEC)			
平均	40 W	80 W	
プログラム	80 W	160 W	
ピーク	160 W	320 W	
推奨アンプパワー	120 W @ 8 Ω	240 W @ 8 Ω	
公称インピーダンス (Lo Z)	8 Ω		
定格最大 SPL (1 m, Lo Z)	103 dB	109 dB	
平均	100 dB	106 dB	
ピーク	106 dB	112 dB	
クロスオーバーポイント	NA	1.6 kHz	
カバレッジ角度			
500 Hz	180° 水平、180° 垂直		180° 水平、145° 垂直
1 kHz	180° 水平、180° 垂直	117° 水平、117° 垂直	117° 水平、135° 垂直
2 kHz	135° 水平、135° 垂直	108° 水平、108° 垂直	85° 水平、99° 垂直
4 kHz	66° 水平、66° 垂直	121° 水平、121° 垂直	124° 水平、141° 垂直

JP

	QCI 3	QCI 8DC	PCI 8DC
トランスデューサー			
低周波径/材質/タイプ	85 mm (3")	219 mm (8")	210 mm (8")
高周波直径/材料/タイプ	—	25.4 mm (1")	
物理的			
バック缶	—	オプション 1 (BACK CAN S): スチール、粉体塗装付き オプション 2 (BACK CAN C1): 高密度拡張可能ポリスチレン (EPS)	オプション 1 (BACK CAN S): スチール、粉体塗装付き オプション 2 (BACK CAN C1): 高密度拡張可能ポリスチレン (EPS)
バッフル	反射負荷 UL94V-0 定格 ABS		
グリル	スチール、耐候性コーティング付き		
クランプ設計	セキュリティグルクランプ		
コネクタ	フェニックスコンタクト端子台		
寸法 (高さx幅x深さ)	154 x 154 x 105 mm (6.1 x 6.1 x 4.1")	290 x 290 x 114 mm (11.4 x 11.4 x 4.5")	290 x 290 x 143 mm (11.4 x 11.4 x 5.6")
ベゼルの寸法	サーキュラー: φ145 mm (5.7") 平方: 154 x 154 mm (6.1 x 6.1")	サーキュラー: φ289 mm (11.4") 平方: 290 x 290 mm (11.4 x 11.4")	
取付深さ	100 mm (4.0")	106 mm (4.2")	135 mm (5.3")
穴の切り欠き寸法	φ117 mm (4.6")	φ250 mm (9.8")	
正味重量	0.9 kg (1.98 lbs)	3.1 kg (6.8 lbs)	3.9 kg (8.6 lbs)
梱包数量	2	1	
付属のアクセサリ	四角いグリル、四角いバッフル、円形のグリル、ネジ	スクエアグリル、スクエアバッフル、サーキュラーグリル、サーキュラーバッフル、サーキュラーペイントマスク、スクエアペイントマスク、カットアウトテンプレート、ネジ	
オプションのアクセサリ	PMK 3	オプション 1: BACK CAN S オプション 2: BACK CAN C1 オプション 3: PMK 8	オプション 1: BACK CAN S オプション 2: BACK CAN C2 オプション 3: PMK 8

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧

の選択: ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しい値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにならない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

